

住吉神社御由緒

御祭神

- 第一本殿 そのつつのをのみこと 底筒男命
- 第二本殿 なかつつのをのみこと 中筒男命
- 第三本殿 うはつつのをのみこと 表筒男命
- 第四本殿 おきながたらしひめのみこと 息長足姫命（神功皇后）

御由緒

底筒男命、中筒男命、表筒男命を総称して、住吉大神と申し上げます。神功皇后によって摂津国住吉に御鎮祭せられました住吉大神は「吾が居住はむと欲りする処は播磨国に渡り住はむ」と御神宣を出された。そこで神功皇后が新羅御遠征の時当地に御滞泊になられ、神籬をたてて海上平穩を祈願されたゆかりのある此の地に、雄略天皇の八年（西暦四六四年）四月初卯日に勧請して御祭祀されました。以後当地方の総鎮守社として崇敬されてまいりました。

御神徳

住吉大神は伊弉諾尊の禊祓に際して、お清め申し上げる働きをせられて海の中でお生まれになった神様でありますから古来神道の重要な行事である「祓除」を司る神様で諸の禍、罪、けがれを「おはらい」になり清く明るく、健康な生活を御守護下さる神様であります。又海上守護、産業、和歌文学の祖神と仰がれ常に諸願成就のお社として広く信仰されています。





米穀縁出

年中祭事

一月二日 歳旦祭 (神楽奉納)

二月初午日 初午祭

二月節分日 節分祭 (厄除祈願詣)

五月一日 春祭 (能楽奉納)

五月五日 卯の花神事 (神社御創建記念の祝祭) (雅楽奉納)

七月三日 夏祭 (茅の輪くくり) (無病息災) (あんどん掛け)

十月 最終百座 秋祭 例大祭 (神幸式) (みじ屋敷) (太鼓練り)

十二月中 七五三詣

十二月三日 除夜祭

お神札のまつり方

お神札は神の御魂を宿る神札(おまじない)です。おまじないとして大切に保管してください。

神棚がない場合
おまじないとして大切に保管してください。

三日月荒神

浪津彦命 家内安全印

住吉大神守護

天照皇大神宮

住吉神社

すべておまつりください(運んでおまつりする事はおまじないです)

目録 世帯目録
ひこまひこま



秋田県
秋田市
秋田神社
秋田神社
秋田神社



縣社 佐古神社

神鷲

神鷲

御神燈

